



よしだつうしん

吉田通心

第140号
【2026年5月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通心は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆第100回花まつり◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通心第140号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、5月5日に長岡市の中心部にある大規模公共施設、アオーレ長岡にて第100回となる長岡市花まつりが開催され、今年も吉運堂としてお手伝いに行き参りました。

こちらの花まつりは、お釈迦様の生誕をお祝いする行事で、私たち吉運堂はその中で、長岡店の人間がメインでお手伝いに行っています。女性陣は、こどもたちの（稚児衣装の）着付けと、女の子たちは簡単な化粧がありますので、そのお手伝い。男性陣は会場の設営をメインにお手伝いさせていただきました。ちなみに、この花まつりでのお手伝いは、かれこれ15年以上前から続けています。

そして、例年は稚児行列と法要、それから吹奏楽の演奏などが屋外の歩行者天国で実施される形だったのですが、今回は100回記念ということで、例年とは比べものにならないくらい盛大に行われました。

まず、会場が屋外ではなく、全天候型のアリーナが開放され、とても快適な空間での開催となりました。内容も特別で、園児たちによる元気いっぱいの太鼓演奏で幕を開け、真言宗の僧侶の皆様が太鼓を叩きながらお経を唱える「声明（しょうみょう）」は、とても格好良く、深く心に響きました。さらに記念講演では、NHK エンタープライズの太田隆之さんから、特攻隊の史実を基にした命の尊さや平和の有り様についての貴重なお話を伺い、私自身大変勉強になりました。稚児行列にも、例年の倍近い50名を超えるお稚児さんが参加してくださり、会場に並んだキッチン

カーやマルシェと共に、これまでにない賑わいを見せていました。

この記念すべき第100回にも吉運堂として携わることができて嬉しく思っております。来年からまた、おそらく例年の屋外での形に戻るかと思いますが、私たちは引き続き、そのお手伝いとして参加できればと思っております。



◆発行者コラム◆

先日、高校の同窓会に20数年振りに参加し、また、高校の同学年のゴルフ会にも初めて顔を出してきました。そこで友人の一人が「60歳になって会社関係も大事だけど、子どもの頃からの友達を大事にしないとダメだな」と言っていたのが印象的でした。それを聞いて、私も「たしかにその通りだな」と深く共感させられました。もちろん仕事での交流や友人関係はしっかり続けていきますが、気心の知れた昔からの友だちはこれからも大切にしていきたいと思いました。吉田竹史

■吉田通心を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史